

高知のオリンピック・パラリンピック教育

運動好きな子ども・
認め合える子どもを育てるオリパラ教育



ねらい

オリンピック・パラリンピックを題材にして

- (1) スポーツの意義や価値に対する理解を深め、関心を高める。
- (2) スポーツに主体的に参画する態度を育成する。
- (3) これからの社会に求められる資質・能力等を育成する。

めざす児童生徒像

- (1) スポーツに親しむ児童生徒
- (2) 多様性を受け入れ、共生社会の形成に貢献できる児童生徒
- (3) 自ら学び行動できる国際感覚を備えた児童生徒

具体的な取組

① オリンピック・パラリンピック そのものについての学び

- ・ オリンピックの精神、歴史
- ・ パラリンピックの意義、特性
- ・ どんな種目が実施されているか
- ・ 選手の体験やエピソード、大会を支える仕組みについて

② オリンピック・パラリンピックを 通じた学び

- ・ スポーツがその人自身や社会に及ぼす影響について
- ・ フェアプレイの精神とは
- ・ 共生社会実現に向けての気づき、認識及び行動の変容を促す

4つのプロジェクト（現在行っている学習活動とつなげて）

スポーツの楽しさ プロジェクト

- ・ 競技種目の体験
- ・ フェアプレイ精神を育てる学習

国際理解 プロジェクト

- ・ 自国の歴史や文化
- ・ 外国の歴史や文化
- ・ 外国の人との交流

ボランティア プロジェクト

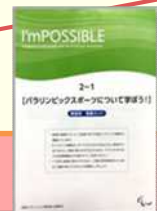
- ・ 校内や地域のボランティア活動
- ・ 美化活動、ゴミ拾い

障害者理解 プロジェクト

- ・ 障害のある人との交流
- ・ パラスポーツ体験

③ 「I'mPOSSIBLE」の活用及び パラスポーツの体験学習

- ・ パラリンピックってなんだろう？
- ・ ゴールボールをやってみよう！
- ・ 「公平」について考えてみよう！



パラリンピック教育教材
「I'mPOSSIBLE」

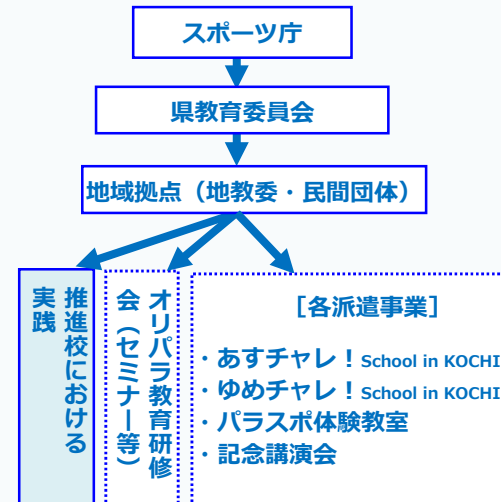
オリパラ教育推進校の取組について

実施スケジュール

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
・年間計画の立案	・実技研修会		・実践報告会 ・報告書作成

通年：オリパラ教育の実践（経費執行は委託契約締結後）

オリパラ教育推進事業イメージ図



実施内容（必須）

- (1) 年間指導計画の立案
- (2) オリパラ教育の実践（左図①、②）
- (3) 「I'mPOSSIBLE」の活用及びパラスポーツの体験学習（③）
- (4) 実技研修会（地域セミナー）及び実践報告会（地域ワークショップ）への参加（1名以上）
- (5) 事前事後アンケートの実施（推進校共通質問）

推進校への支援

- ① オリンピアン・パラリンピアンへの派遣
- ② オリパラ教育に必要な物品の貸し出し（ポッチャボールセット、ゴールボール等）

提出書類

- | | | |
|---------------------|---|------|
| (1) 年間指導計画 | } | 推進校 |
| (2) 事業実施報告書（A4二枚程度） | | |
| (3) 事業計画書 | } | 委託団体 |
| (4) 委託業務完了（廃止等）報告書 | | |